

## 同窓会あれこれ

嚶鳴同窓会会長 鈴木 よし子

同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの蔓延が一年を過ぎても収まらない、こんな事態になるとは全く想像もしておりませんでした。皆様がお元気でおられますようにと、日々願っております。

去年は、当会のすべての会合を中止せざるを得ませんでした。先の見通しがたたず、当時は秋には終息するのではという希望をもちながら、準備の活動ができないことから5月の段階で総会は中止と致しました。同級生との再会を心待ちにされていた方々、特に米寿、喜寿該当学年の皆様には、どんなに残念だったかと心苦しい思いでした。評議員会のみ、二度書面による審議をお願い致しました。

西高生の皆さんも、年度初めの休校に始まり、変則づくめの大変な一年でした。合唱コンクールや修学旅行、部活の発表会、インターハイは全て中止。校内総体、嚶鳴祭は縮小、非公開で実施と本当に寂しい一年でした。次々と対応に追われた先生方のご苦労は察するに余りあるものでした。

私は2月末の同窓会入会式で一年ぶりに生徒さんたちとお会いしましたが、そんな中でも明るく元気な様子に、さすが西高生とほっとしました。活躍の舞台が奪われたような年だったにも拘わらず、同窓会長賞1名、同窓会特別活動賞1名の該当者があり表彰できましたことは誠に嬉しいことでした。

さて、今年はどんな活動ができますか、今なおコロナ禍の影響下にあり予断は許されませんが、昨年のような活動停止に陥ることなく少しでもできることをやっていきたいと思っております。総会については例年通りの形に戻すのは難しい状況ですので、原則県内在住の評議員、クラス幹事の方々に限定し、会食抜きの大規模役員会のような形式で会務報告や意見交換を行う会を開催したいと考えております。ご高齢の方の賀寿ご招待は、残念ながら今年も感染予防の観点から中止とさせていただきます。何卒ご了承をお願い申し上げます。

私共現三役が会の運営をお預かりして二期満6年。本来ならばこの三月で引退と考えておりましたが、昨年の動けない事態で引き継ぎもままならず、加えて長らく事務局長をして下さった伊藤和恵先生がご退職というタイミングでもありましたため、特例で一年の任期延長を評議員会で承認していただきました。伊藤先生には本当にお世話になりました。なぎなた部の顧問としてインターハイに選手を送り、ご自身審判員をなさるなど部活の指導者としてもご多忙の中、同窓会事務を円滑に進めて下さり感謝のほかはありません。誠に有り難うございました。今年も、事務局長吉田朋世先生以下7名の校内理事の先生方が私たちを支えて下さいます。校務に加えての仕事でお手を煩わせますが、どうぞよろしくお願い致します。

また、先頃皆様のもとに案内はがきが届いているかと存じますが、今年は名簿改定の年にあたっています。個人情報保護の観点から名簿作成には慎重に対処しなければならない昨今、検討を重ねましたが、会員を把握することなしには何もできないのが同窓会です。名簿には希望により名前だけの掲載にすることが可能ですので、何卒住所等をデータとして本部にご登録をいただきますようお願い申し上げます。使用には慎重を期してまいります。

どうぞ本年も嚶鳴同窓会へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一日も早いコロナ禍の終息、そして皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。